

杉戸町記者発表資料

- 平成28年10月6日（木）
- 担当課 商工観光課
- 担当者職 伊坂、山中
- 電話番号 0480-33-1111（内線307）

杉戸宿開宿400年記念 杉戸農業高校生徒が「たまふわ料理」をお・も・て・な・し♪ 「杉農たまふわ茶屋」限定オープン！！

杉戸町商工会と町商工観光課では、杉戸宿開宿400年に向けて杉戸宿の魅力を発信するため、杉戸町の歴史や食文化をテーマに、新たな杉戸宿グルメの創出を目的とした「日光街道杉戸宿魅力再発見事業、食資源開発部会（以下、食資源開発部会）」を立ち上げ、「埼玉県立杉戸農業高等学校（以下、杉戸農業高校）」と協働で『杉戸宿新グルメ』の開発を進めてきました。

そしてこの度、江戸時代に本陣※で提供されていた「たまごふわふわ※」の再現版「杉戸宿新グルメ『たまふわ』」と、杉戸農業高校食品流通科生徒が開発した「杉戸宿新グルメ」レシピを基に、同校生徒達が料理をおもてなしする『杉農たまふわ茶屋』が、10月23日（日）と宿場まつり当日30日（日）に限定オープンします。

「本陣」とは？

「本陣」とは大名等の貴人が休泊する施設。

それを補完する脇本陣は、本陣を挟む形で両脇にあった。

右の写真は杉戸町内に残る本陣の門構え（個人宅）。



「たまごふわふわ」とは？

江戸時代、饗応料理として全国的に流行していた料理。

しっかり溶いた玉子を出汁に流し込み、ふんわり仕立てたもので、一説によれば茶碗蒸しの原型とも言われている。

杉戸町では杉戸宿本陣で宿泊した数多くの貴人に振る舞われ、かの日光例幣使にも供されていたとの記録が残されている。

記

■「杉農たまふわ茶屋」限定オープンについて（予定）

- 1 店舗名称： 「杉農たまふわ茶屋」
- 2 開催日時： 平成28年10月23日（日）開店時間： 11時00分～13時30分
平成28年10月30日（日）開店時間： 11時00分～15時30分
- 3 開催場所： 旧・うどん梅喜（埼玉県北葛飾郡杉戸町清地1-6-23）
- 4 提供メニュー： ・たまふわ茶漬け（600円）
：杉農産のお米に「たまごふわふわ」が乗った出汁を掛けて召し上がって頂くお茶漬け



- ・ 杉農あんみつ（仮称）（４００円） : 生徒のアイデアと工夫がふんだんに盛り込まれた、ちょっと不思議なあんみつを茶屋に因んで。
- ・ 葡萄サイダー（各２００円） : 杉戸農業高校の農場で端正こめて育てられたブドウで作ったコンポートに炭酸水を加えたさわやかな味のサイダーです。
- ・ たまふわプリン
- ・ たまふわシフォン（各２５０円） : 昨年度杉農生が開発し「アトリエ・ル・ミュゲ」さんにて商品化されたこの２品を特別にご提供致します。

※現在試作開発中のため、本格オープン時の内容と品名は予告なく変更される場合がありますのでご了承下さい。

5 その他

- ・ 平成２８年１０月２３日（日）１４時００分～１５時００分に特別企画「日光街道にぎわい座 杉戸パチパチ寄席」が実施され、杉農生が接客致します。
- ・ 平成２８年１０月２７日（木）～１１月６日（日）は同じ場所にて重陽の節句に因んだ「吊し飾り展示会」を行います。１０月３０日の開店日には吊し飾りに囲まれながらお料理をお召し上がり頂けます。